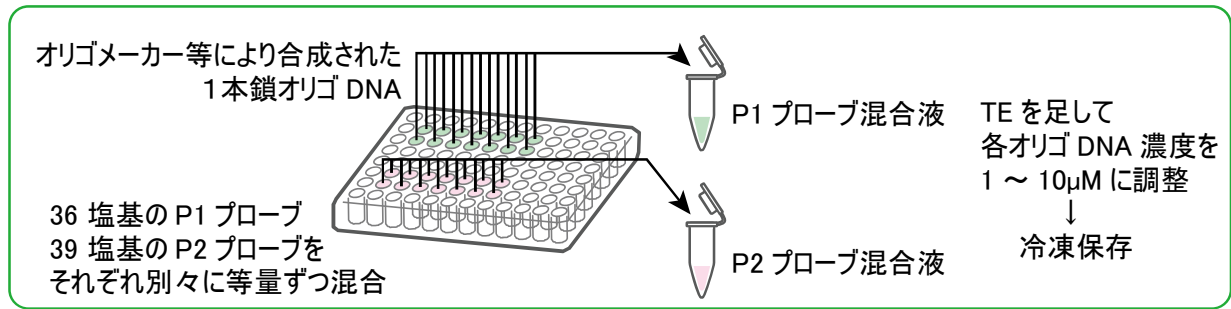


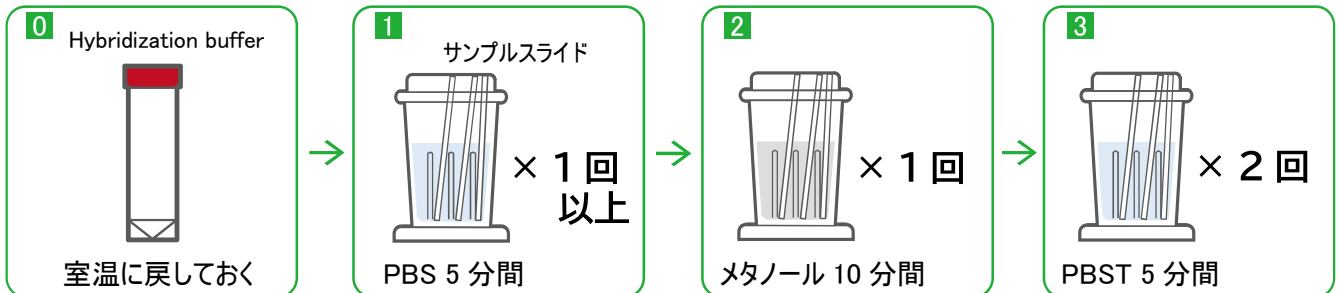
● ターゲットプローブ混合液の調製



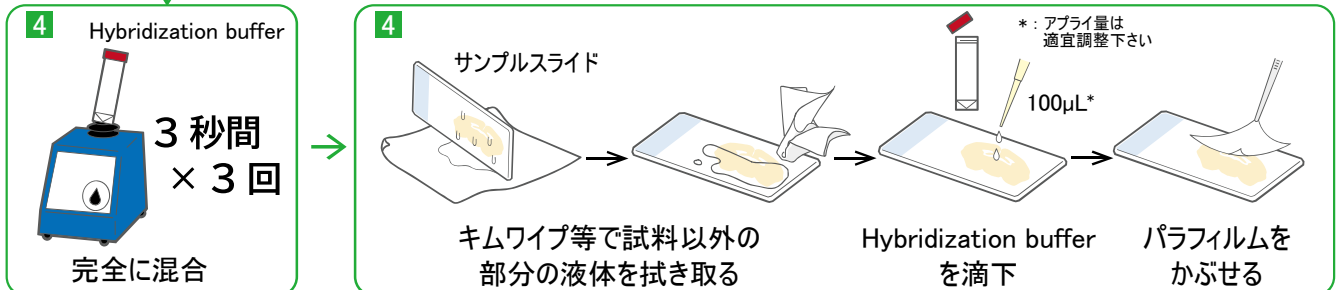
● 染色プロトコル ~ Day 1

準備・前処理

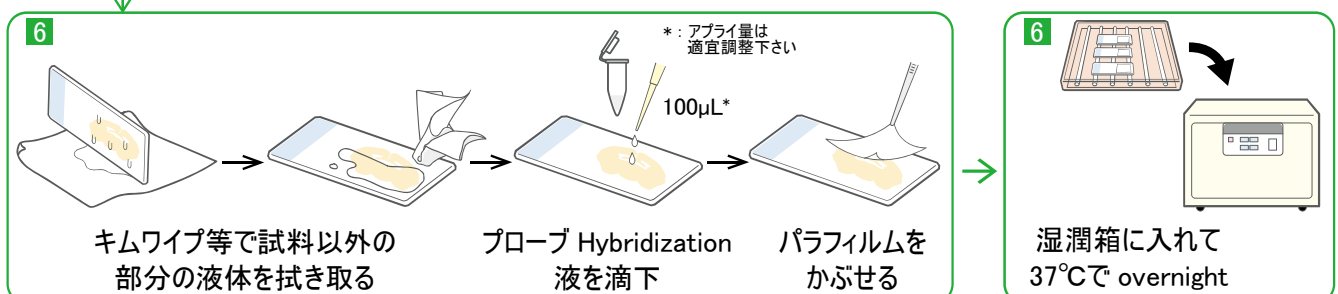
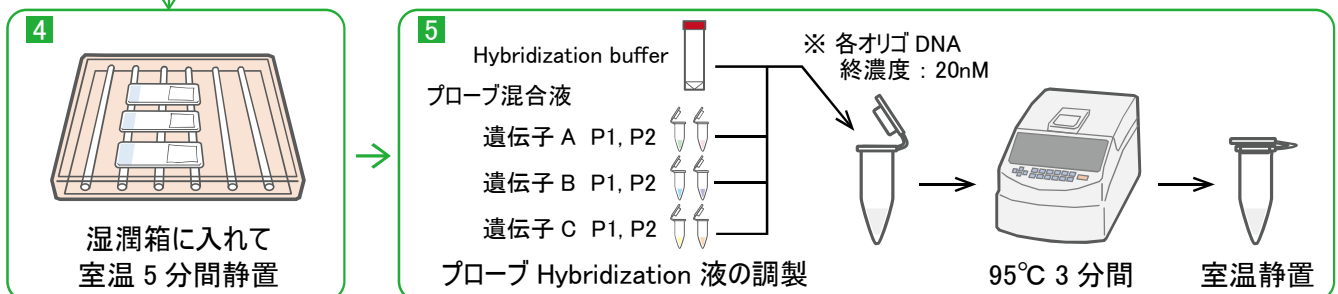
(1 ~ 14: 詳細プロトコル参照番号)



プレハイブリ



ハイブリダイゼーション



● 染色プロトコル ~ Day 2

ヘアピン DNA の熱処理

(1 ~ 14: 詳細プロトコル参照番号)

7

必要量の Short hairpin amplifier を PCR tube に別々に分注する

サーマルサイクラーで熱処理→冷却を行う

熱処理・冷却を行っている間に以下 8 ~ 9 を済ませておく

8

Amplification buffer

3 秒間 × 3 回

室温に戻しておく 完全に混合

スライドの洗浄

9

サンプルスライド

0.5 × SSCT 37°C 10 分間 × 3 回

11

冷却が終了した Short hairpin amplifier

Amplification buffer ※ 別々のチップで加える

各ヘアピン DNA 終濃度 60nM + 核染色試薬 (Hoechst 等)

HCR 反応液の調製

3 秒間 × 3 回

完全に混合

HCR

12

サンプルスライド

キムワイブ等で試料以外の部分の液体をしっかりと拭き取る

パップペンで組織の周囲に撥水ラインを引く

HCR 反応液を滴下

スライドを数回傾けて反応液を行き渡らせる

*: アプライ量は適宜調整下さい

100 μ L*

12

湿潤箱に入れて 25°C または室温で 2 時間

スライドの洗浄

13 PBST

× 3 回 → × 1 回

37°C 10 分間

PBS 室温 5 分間以上

14 退色防止封入剤

封入